



希望のケルン

令和6年
12月25日発行

第37区自治会

自治会だより

令和6年12月25日発行
第37区自治会 第6号
一冊の価額約500円
自治会館電話 63-3379
問合せ先電話 63-5068

9月8日(日)午前9時から 自治会有毒鳥獣捕獲 応援隊結成！！

地区内の家庭菜園や農作物へのイノシシやニホンジカの被害が発生しています。会員皆さんのご参加により自治会一帯の有毒鳥獣捕獲応援隊を結成します。開催内容等詳細は、別途通知してまいりますのでご覧ください。農等により雑草が繁殖し飼体数を減少するとともに警戒心を高めることにより地区内にイノシシなど害獣が近づかないよう取り組みを行います。会員皆さんを数回1名以上目標で応援隊にご参加いただき地域ぐるみでイノシシやニホンジカを追い出しましょう。

自治会女性部寄せ植え講習会を開催

来月10月13日(日)自治会館を会場に寄せ植え講習会を開催します。参加費は、一人500円です。詳細は、別途通知します。お申し込みが多ければご参加お待ちしています。

秋季クリーンアップ一斉清掃実施について

10月20日(日)午前8時より第4区部クリーンアップ一斉清掃が実施されます。ご家族お揃いでのご参加よろしくお願ひします。交通安全にはご留意願ひします。

自治会研修旅行

7月28日(日)21名の皆さんに参加いただき、自治会及び農家組合合同の研修旅行を実施しました。金ヶ崎千賀の温泉を巻掛合宿に、水沢「アサカ」の温泉を巻掛合宿に、及び田代温泉に「田代分水」を研修しました。

秋の環境整備作業実施

来る9月28日(日)午前8時30分から第37区自治会館を会場とします。第37区環境委員会との共催事業です。皆さんのご参加ご協力よろしくお願ひします。おる9月28日の環境整備作業の際はご協力ありがとうございます。研修後役員会での協議により、草刈作業の協議、ごみ及び薪炭を新規追加購入してまいります。作業当日の掲示等ご協力よろしくお願ひします。交通安全等ご留意願ひして下さいます。



令和6年度

自治会等広報コンクール入賞作品

11月末まで募集していた自治会等広報コンクールは、岩手日報一関支社・岩手日日新聞社・いちのせき市民活動センターへ審査を委嘱し、12月11日(水)に市民センターで審査会を行いました。

審査会では、「毎年審査をしていく中で回覧板的なものから『広報』になってきた」「評価ポイントは広報では見出し、写真で目を引けるか」「わかりやすさとコンセプトは紙媒体においての核」など講評をいただきました。



「第37区自治会 自治会だより」は、読みやすく自然に最後まで目が進んだ。と審査員の評価が高く、今年度の最優秀賞に選ばれました。最優秀賞・優秀賞の作品は藤沢市民センターロビーに掲示しています。

| 表彰区分 | 自治会名 | 広報名 |
|------|-------------|-------------------|
| 最優秀賞 | 第37区自治会 | 第37区自治会 自治会だより |
| 優秀賞 | 第5区自治会 | 「元気と笑顔のGO!GO!5っ区」 |
| 優秀賞 | 第10区自治会 | 10区掲示板「白藤」 |
| 優秀賞 | 第24区自治会 | 24区自治会通信 |
| 優秀賞 | 黄海地区住民自治協議会 | 黄海地区住民自治協議会だより |

令和6年度

自治会等広報作成研修会



藤沢町住民自治協議会の広報部会は「初めての広報づくり」をテーマに研修会を開催。広報活動の向上と自治会活動の活性化に役立つとともに、各自治会の広報作りのきっかけとなればという目的で行われました。

講師に、いちのせき市民活動センター長でidea編集長でもある小野寺浩樹氏を迎え「住民は、地域を知ってるようで実は知らない」「自治会広報をつくるコツ」などを教えていただきました。参加者からは「興味深い話で今日来られなかった皆にも聞かせたい内容だった」と感想を話していました。



第7回

藤沢町住民自治協議会理事会



今年最後となる理事会をニューパレスみなこうで開催しました。星会長は「少子高齢化、人口減少、これは避けて通れないけれどもそれぞれの自治会・団体、私どもも含めて地域課題に取り組みより良い地域を作って参りたいと思いますので、なお一層ご協力をお願いいたします」と挨拶を述べました。会議ではいいね大賞表彰者の決定、まちづくり推進への提言にかかる取り組み状況についての説明がなされました。

第8回理事会1月9日(木)19:00~藤沢市民センター

ふじさわまちあかり

藤沢文化センター駐車場
午後5時~午後9時まで
期間:~1月10日(金)



特集 第2弾 藤沢町住民自治協議会がしていること



希望のケルン特集企画として連載します。

活力ある若者交流事業 活力あるまちづくり会議 (FEST)

2017年に10名程度から始まったFESTは、毎年事業を続けていく中でメンバーが増え、現在では26名になりました。

参加しているメンバーは、地元根ざしている20代～40代で、藤沢地域を盛り上げたい!元気の町にしたい!という思いを持っています。イベント前には積極的に意見交換をしています。

代表者がいないのが特徴

- F: 藤沢 (Fujisawa)
- E: 楽しむ (Enjoy)
- S: 暮らし方、様式 (Style)
- T: まちづくりを行うグループ (Team)

「盆DANフェス」、「ふじさわまちあかり」などのイベント企画、町内にある3箇所所のダムに着目したダムカードやダムカレーも発案しました。

どの事業も開始して数年ですが、藤沢のまちに溶け込んでいます。盆DAN・まちあかりなどは「今年はいつですか?」などの問い合わせがあったり、ダムカードは北は北海道から南は九州まで県内外からの来訪者が「やっと来れました」と笑顔を見せるほどです。



ふじさわ盆DANフェス(7月)

- ポップスに合わせて盆踊り
- 今年で3回目となる



ふじさわまちあかり(12月)

- 藤沢文化センター駐車場
- 点灯式に付随するイベントも開催



ダムカード3種類

- 町内には3箇所ダムがある
- 県内外から来訪者多数

FESTnoARE (フェストのアレ)

FESTのDX部門であるFESTnoAREは2024年4月から活動を開始しました。

ゲームやVR・ボードゲームが好きなメンバーが集まり、それらを活用したイベントを開催しています。



来月号は協働のまちづくり会議・自治会長等研修についてです



LINE



HP